

慶雲寺報

NEWS

* 11/16 山門施食会

年間行事の一つである山門施食会が行われ、宇河地区曹洞宗寺院の、住職さま副住職さまの読経の中、お檀家の皆様の先祖供養が勤まりました。



※まだお参りいただいていない

いお宅のお塔婆が、堂内に残っておりません。正月準備までは保管いたしますので、お早めにお参り下さい。

不在の場合、ご随意に本堂内へどうぞ！

◎平成二十三年度年回表

来年度年忌にあたるご先祖様は左表の通りです。

一周忌	平成二十二年没
三回忌	平成二十一年没
七回忌	平成十七年没
十三回忌	平成十一年没
十七回忌	平成七年没
二十三回忌	平成元年没
二十七回忌	昭和六十年没
三十三回忌	昭和五十四年没

※該当するお宅には、年明けに通知を差し上げます。ご先祖様に報恩の思いをお供えしましょう。

行事のご案内

* 年越し二年参り

菩提寺の本尊さまへ、誰よりも早い新年のご挨拶とお願いのこと…。

参道のキャンドルライトアップを

今年も計画しております。

- ・ 22時頃 キャンドル点灯(荒天時は中止)
- ・ 〓元旦0時 除夜の鐘
- ・ 元旦0時〓 新年法要

まだご覧になっていない方は是非！皆様お誘い合わせのうえどうぞお参り下さい。客殿では甘酒を用意しております。

* 《募集》 栃木県曹洞宗青年会20周年大会

より良き明日へ〜うつくしい生命に気付く〜

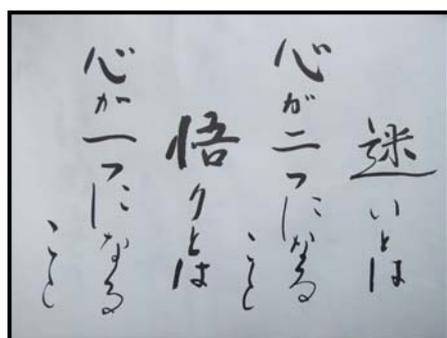


- 3月11日(金) 12時〜16時半
- 入場無料 (要整理券)
- 宇都宮市文化会館 小ホールにて

講演Ⅱ 青木新門氏 『納棺夫日記』 著者
音楽Ⅱ 高橋雅人氏 (二胡奏者・鹿沼市出身)
法話Ⅱ 西田正法老師 (永平寺布教部長)

先着200名様限定で一般募集枠の申し込みが開始されました。申し込み方法は、寺へ問い合わせ、または慶雲寺HPをご覧ください。事前にお申し込みいただいた方には、後日入場券をお届けします。

◎伝道掲示板から



わたしたちの思考回路というのは不思議なもので、二つの相反することを軸として物事を考えます。良いか悪いか、好きか嫌い、損か得か、などなど、例えを挙げればキリがありません。その判断基準にとらわれてしまうと、あれやこれやと悩み苦しむ、不安定な迷いの渦に飲み込まれて行きます。禅の理想とする生き方は、【よく磨かれた鏡】に例えられます。鏡は、目の前にあるものをありのままに迷

いなく写し出し、そこに私たちの思考回路のような価値判断は用いられません。写すものが変われば、これまで写していたものを引き起こすことなく、新たなものを純粋に写し出していくのです。悟り(心の安らぎ)とは、一つの行いを前にして、【鏡】のように色々な思いを差し挟むことなく、一瞬一瞬イマココに真心を尽くすことによって巡り合えるものではないかと思えます。

▼永代供養墓を計画中▲

核家族の増加、後継者難等の社会情勢の変化により、墓地を守るにあたり、不安や距離的な負担の声を耳にするようになりました。そのような場合でも安らぎの場を提供すべく、合祀式の永代供養墓を計画中です。

詳細につきましては、今しばらくお待ち下さい。